

**株式会社 太陽工機**

**2009年3月期 第1四半期決算 説明資料**

**2008年7月25日**

1. 業績サマリー
2. 第1四半期業績
3. 受注高・受注残高推移
4. 顧客業種別受注構成比
5. 貸借対照表
6. キャッシュ・フロー
7. 営業施策・新製品展開
8. 中期経営計画進捗状況
9. 2009年3月期予想

## 第1Q業績

- 受注金額: 16.3億円 (前年同期比 : ▲12.2%)

小型機の需要は伸び悩み

環境関連・エネルギー関連の大型機の引き合いは高水準

- 受注残高: 40.6億円 (2008年3月期末比 : +0.6億円)

大型機種を受注残高が増加

- 前年同期比 売上高: ▲2.3%、営業利益: +0.1% (営業利益率 : 11.2%)

大型機の売上は第2Qにずれ込み

収益性の高い製品の寄与により営業利益率は前年同期比改善

## 第2Q累積及び年度業績予想

- 第2Q累積及び年度業績予想とも期初予想に変更なし

- 受注残高は6カ月強と豊富にあり、第2Q以降の収益に寄与

- 受注は、大手産業機械メーカーから引き続き高水準で推移する見通し

海外需要拡大策も今後期待できる

(単位:千円)	2008年3月期				2009年3月期	
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	前年比(注)
受注高	1,859,867	1,730,843	1,696,584	1,997,018	1,632,612	▲12.2%
売上高	1,500,245	1,684,978	1,371,075	1,915,120	1,465,544	▲2.3%
営業利益	163,418	308,696	67,222	253,047	163,527	+0.1%
(営業利益率%)	10.9%	18.32	4.9%	13.2%	11.2%	+0.3p
経常利益	155,520	295,567	36,995	246,504	157,203	+1.1%
当期純利益	90,567	176,385	18,903	144,194	78,344	▲13.5%
(当期利益率%)	6.0	10.5	1.4%	7.5%	5.3%	▲0.7p

(注) 当社は2008年3月期の第3四半期から、四半期監査を始めております。

従って、2009年第1四半期の増減率は、前年同期間の未監査の数値と比較した参考数値であります。

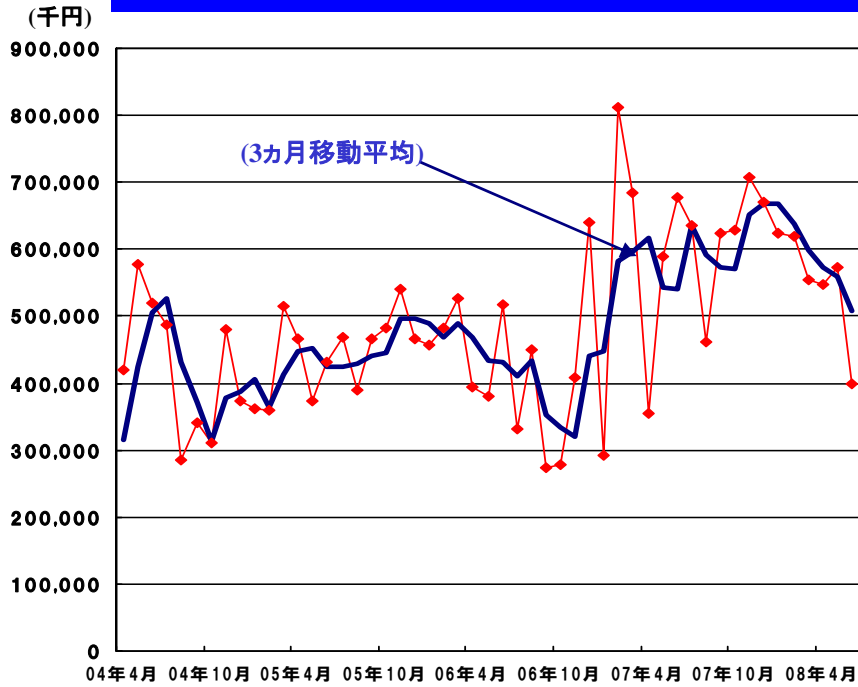
#### (受注状況)

- 大手産業機械メーカーからの受注引き合いは活発だが、受注確定は第2Qにずれ込む。
- 受注残高は40.6億円と生産リードタイムの6ヶ月強を確保
- 第2Q以降については、大手メーカーへの営業展開強化により受注の積み増しを図る

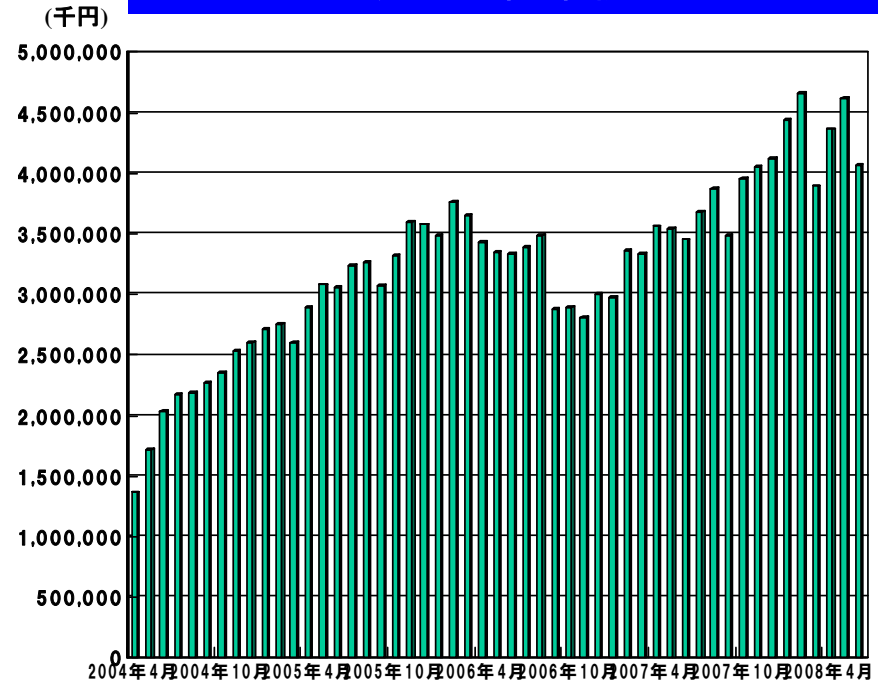
#### (収益状況)

- 第1Qは前年同期比減収、営業利益横ばい。収益性の高い製品売上の寄与による
- 第2Qは、主力大型機の売上増により、収益性はさらに改善する見通し

受注推移

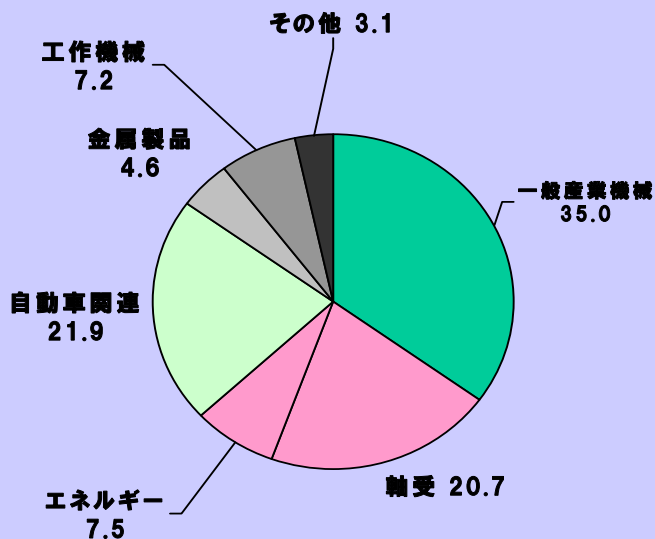


受注残高推移

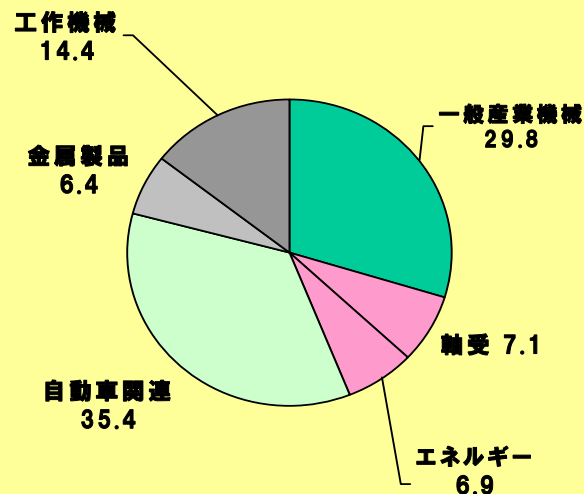


## 4 顧客業種別受注構成比

業種別構成比：2008年3月期実績（％）



業種別構成比：2009年3月期第1Q実績（％）

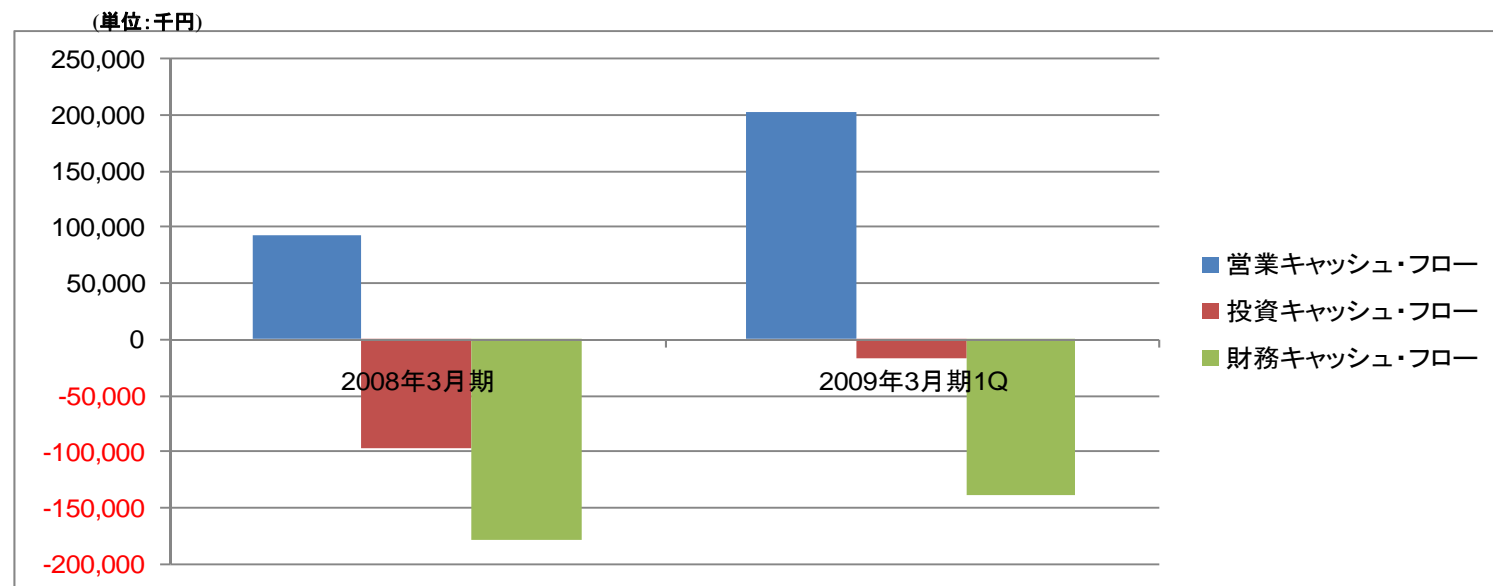


- 第1Qは、一般産業機械、軸受向け引き合いは高水準で推移したが、受注確定の遅れから、両者の構成比が一時的に低下した
- 第2Qは、一般産業機械、軸受向けの受注が増加する見込みであり、両者の構成比も再び上昇する見通しである

	2008年3月期		2009年3月第1Q	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
流動資産	3,100,162	84.4	3,002,152	83.6
固定資産	572,830	15.6	589,082	16.4
資産合計	3,672,993	100.0	3,591,234	100.0
流動負債	1,462,426	39.8	1,348,633	37.6
固定負債	0	0.0	0	0.0
株主資本合計	2,210,566	60.2	2,242,601	62.4
純資産合計	2,210,566	60.2	2,242,601	62.4
負債・純資産合計	3,672,993	100.0	3,591,234	100.0
(有利子負債)	696,000	18.9	600,000	16.7

- 流動資産の内訳は、前期末に比べ、売掛金が減少(▲427百万円)し、棚卸資産(+305百万円)が増加した  
売上が第2Qにずれ込んだことが主因
- 営業キャッシュ・フローは健全であり、余資を有利子負債の削減に充てた  
有利子負債残高は前期末から▲96百万円減少し、600百万円となった
- 株主資本比率は62.4%と、財務の健全化に努める

(単位:千円)	2008年3月期	2009年3月期1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,670	203,057
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲94,883	▲16,661
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲178,301	▲138,622
現金および現金同等物の増減額	▲180,154	47,773
現金および現金同等物の期末残高	299,836	347,609





展示会の実施

2008年9月

**IMTS**

(シカゴ)

海外展開の強化

今後のターゲット

中計目標達成

2008年11月

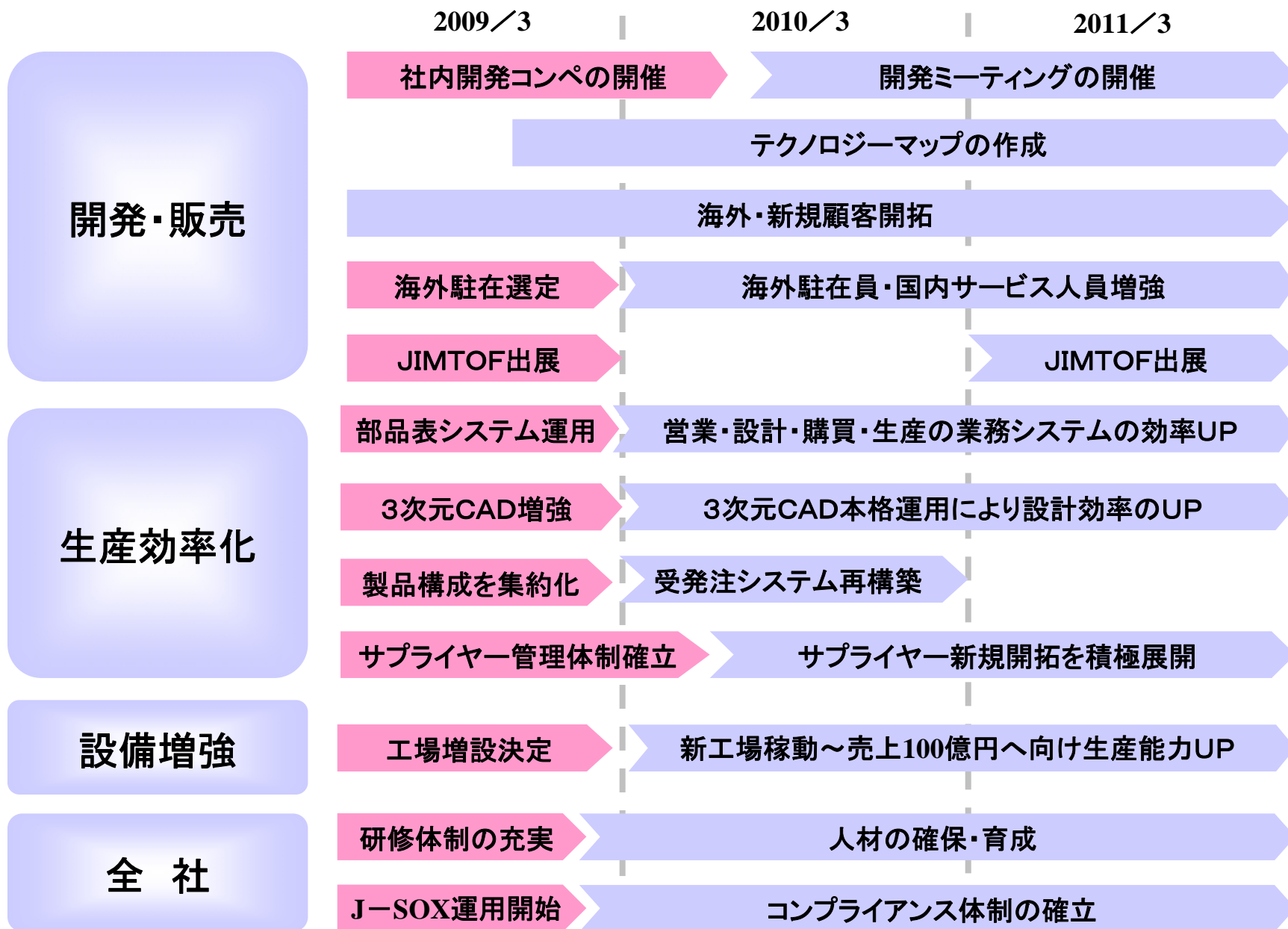
**JIMTOF**

(国内最大規模の展示会)

新製品の投入

国内エリア強化

## 8 中期経営計画の進捗状況



	2009年3月期第2四半期累計期間			2009年3月期予想		
	(千円)	増減額(千円)	増減率(%)	(千円)	増減額(千円)	増減率(%)
売上高	3,600,000	414,777	13.0	7,500,000	1,028,582	15.9
営業利益	520,000	47,885	10.1	1,050,000	1,050,000	32.5
(営業利益率)	14.4%	—	—	14.0%	—	—
経常利益	510,000	58,913	13.1	1,030,000	295,434	40.2
当期利益	300,000	33,047	12.4	600,000	169,500	39.5
(当期利益率)	8.3%	—	—	8.0%	—	—

- 第2Q累積予想、2009年3月期年度業績の期初予想に変更なし
- 大手機械メーカーからの受注引き合いが活発なこと、受注残高が豊富にあることなどから、  
第2Q以降の売上は計画通りに推移する見込み
- 当社の主力製品であり、採算の高いNVGの売上貢献度が高まることから、  
収益性も第2Q以降計画通り向上する見込み

## お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたのもので、当社への勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問い合わせ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL : 0258-42-8808

URL : <http://www.taiyokoki.com>

